



庭座、お庭に腰掛けている様な心地よさがある



ダイニングから庭座をみる



庭座、緑に包まれるリビング



子供室からも高木の葉や枝ぶりを楽しめる



半屋外空間の玄関アプローチ、緑に光が落ちる



キッチンからの眺め、緑をみながらお料理支度



洗面脱衣からも浴室越しに緑を感じる



街との関係、緑とベンチでやんわりと仕切りながら庭座とつながる



庭座とキッチンとダイニングの位置関係・緑との距離感



緑が迎えるアプローチ



外観

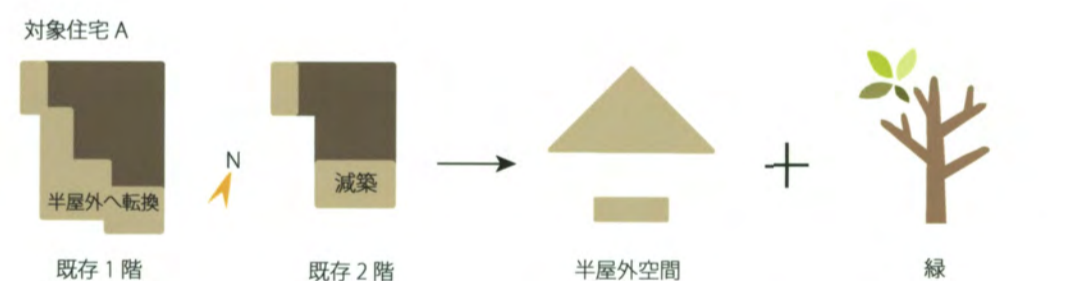
MidoReno

緑のRenovation = 緑と暮らしをもっと近くに！

Spring	March ジンショウゲ マンサク ミツバツツ	April アオダモ ジュンベリー コデマリ	May ヤマボウシ イソトマ ジャガ	Summer	Jun 山アジサイ アガパンサス コバノズイナ	July ノリウツギ シャラ サルスベリ	August ギボウシ シュウメイギク 千日草	Autumn	September キンモクセイ ヤブラン ホトトギス	October 十月桜 ツツバキ マユミ	November モミジ ドウダンツツジ アカシデ	Winter	December センリョウ カンツバキ ユリオブスデージー	January ツバキ ピオラ プリムラ	February アセビ クリスマスローズ スノードロップ
--------	----------------------------------	---------------------------------	-----------------------------	--------	----------------------------------	-------------------------------	----------------------------------	--------	--------------------------------------	-------------------------------	------------------------------------	--------	---	-------------------------------	--

緑の花ごよみ | いつの月でもお庭のどこかで花が咲き、四季を通して花を愛でることができる。(11月には紅葉を！) 緑との楽しい関係をデザインする。

(平面図に記入されていない緑は、すべて下草として植える。)



対象住宅 A
自然を好み、アウトドアが共通の趣味であるアクティブな若夫婦がクライアント。現在、2人の幼児の子育て真っ最中。自然豊かな場所で、キャンプをしている時のように、家族4人が出来るだけ同じ時間を共有して暮らせる住まいへのリノベーションを希望している。

個室の中で小さく暮らしていた既存の間取りから、コンパクトながらも外部も含めて大きく住みこませて、家族の気配が何となくわかる間取りにリノベーションする。また、壁、床、天井の断熱工事、開口部性能の見直しによる省エネ改修をおこなうが、コンパクトにすることで省エネにも大きな効果をもたらす。

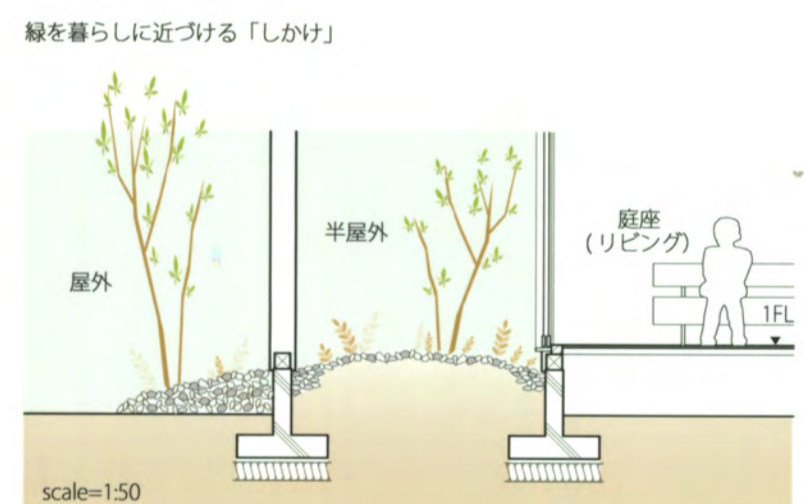
具体的には、2階の和室を1部屋減築し、1階の南側を屋根のかかった外部空間（半屋外空間）へ転換し、そこに緑を絡ませながら、室内と外との関係をデザインし、緑が暮らしに近くなる「しかけ」を散りばめ、日々の暮らしの中にキャンプをしている時のような心地よさがちらりと感じられる住まいに仕立てる。(なお、緑を植えた部分の屋根には開口を設け、緑が育つ環境をきちんと整える。)

<建築本工事費用 概算>

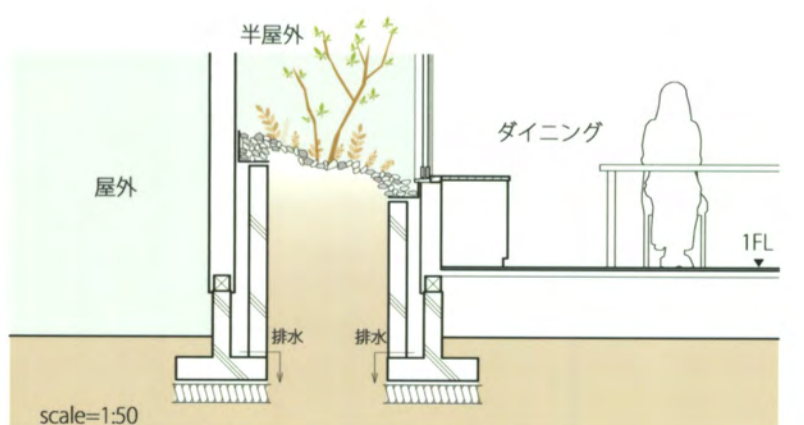
仮設工事	600,000	解体工事	1,200,000	基礎工事	400,000	木工事	5,200,000	屋根工事	1,150,000
外壁工事	1,200,000	金属建具工事	850,000	木製建具工事	500,000	左官工事	600,000		
塗装工事	180,000	内装工事	400,000	家具工事	300,000	設備工事	1,800,000	給排水設備工事	500,000
電気設備工事	950,000	諸経費	1,870,000	小計	17,700,000	消費税	1,416,000		
建築本工事 合計 19,116,000 (税込)									

<外構工事費用 概算>

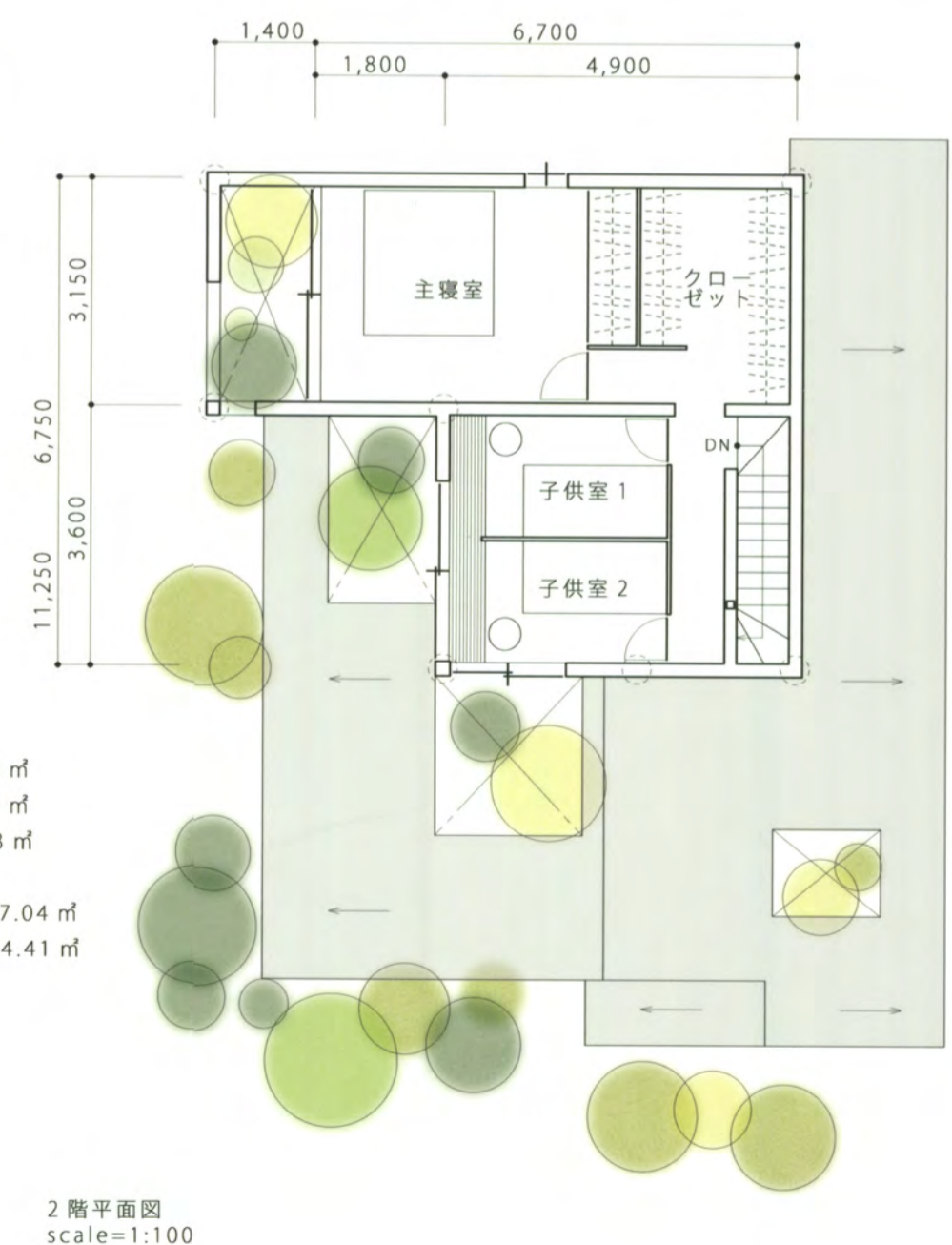
植栽工事	2,000,000	土工事	300,000	左官工事	300,000	小計	2,600,000	消費税	208,000
外構工事 合計 2,808,000 (税込)									



半屋外の既存の布基礎を利用して盛り土をし、お庭の地盤面を持ち上げる。お庭がリビングの床の高さに近くなり、お庭の中で腰をかけているような心地よい居場所となる。このリビングを「庭座」と呼ぶこととする。



和室の縁側だった部分を2層吹抜けの半屋外とする。1階はダイニングテーブルの高さまで地盤面を持ち上げ、下草を自観で楽しめ、2階の主寝室からは高木の枝葉を愛でることができる。



建物 DATA

1階床面積	54.68 m ²
2階床面積	38.75 m ²
延べ床面積	93.43 m ²
1階半屋外面積	37.04 m ²
2階半屋外面積	4.41 m ²